

第1学年 道徳学習指導案

日時 平成17年10月28日(金)1校時
対象 2組(男17名 女14名 計31名)
指導者 福島 恵美子

- 1 主題名 いつもありがとう〔尊敬・感謝2-(4)〕
- 2 資料名 ありがとう(出典:光村図書「どうとく きみが いちばん ひかるとき」1年)

3 主題設定の理由

(1) 価値について

本主題は、第1学年及び第2学年の「主として他の人とのかわりに関すること」の(4)「日ごろ世話になっている人に感謝する。」をねらいとしている。この内容は、人間関係を基にした日常生活において心掛けなければならない基本的精神を述べたものであり、広く人々の生活に対する尊敬と感謝の念をもった児童を育てようとするものである。

よりよい人間関係を築くには、互いを認め合うことが大切だが、その根底には、相手に対する尊敬と感謝の念が必要である。低学年の段階においては、特に日ごろお世話になっている人々に気付き、感謝する気持ちと、それを具体的な行動に表すことが大切であると考ええる。

この時期の児童は、自分たちのために周囲の人たちが何かをしてくれても、それが当たり前であり、「うれしい」という気持ちはあっても、「ありがたい」という感謝の気持ちに気付くことは難しい。学校生活の中だけでも、たくさんの人たちにお世話になっていることに気付かせ、その一つ一つに「ありがとう」という感謝の気持ちをもつことの大切さを考えさせたい。

(2) 児童について

学級の子どもたちは、学校生活にもなれ、学級の友達だけではなく、学年、他学年の子供達と一緒に遊んだり、下校したりする姿が見受けられるようになってきた。また、兄弟学級の6年生とも仲良しになり、いろいろな面でお世話を受け生活をしている。

子どもたちは、学校生活や家庭生活の中でいろいろな人たちにお世話になっているが、やってもらえることが当たり前のように思っている子が少なくない。また、やってもらえて「うれしい」「ありがとう」のお礼の言葉がなかなか言えなかったり、中には自分のしたいようにわがままを通してしまう子どもたちもいる。

よりよい人間関係を築き、楽しく明るく生活をしていくためには、日ごろお世話になっている人たちが自分たちのために、どのような仕事をしていてくれるか、どのような思いで自分たちのためにしているのかに気付かせながら、感謝する気持ちを高めていくことが大切であると考ええる。

(3) 資料について

本資料は、学校生活や登校場面で、日頃からお世話になっている人たちの仕事を紹介し、感謝するものである。保健室の先生や給食室の方々、交通指導員さん、用務員さんなどが紹介されている。

自分たちが、直接的にお世話になっている場面だけでなく、間接的に見えないところでもお世話になっている人たちがいるとにも気付かせながら、考えさせたい資料である。

(4) 指導にあたって

事前指導として、友達や他学年のお兄さんやお姉さんにしてもらったことを「ありがとうカード」に記入させ、お世話になったことやうれしかったことに気付かせる経験をさせる。

本時の気づく段階では、これらを想起させ、たくさんの「ありがとう」をみつけられたことに気付かせたい。

見つめる段階では、資料を紙芝居形式で提示するが、子どもたちが一番目にするのな給食室の様子をくわしく取り上げたいため、資料提示の順を一部変更し提示する。一つ一つの場面を分割提示し、ペープサートや仕事をしている写真やビデオを見せたりしながら、学校、地域でお世話になっている人たちの仕事や思いをとらえさせたい。

つかむ段階では、4つの場面をまとめ、たくさんの人たちにお世話になりながら、学校生活を送っていることに気付かせ、価値に迫りたい。

ひろげる段階では、自分たちの生活に返し、子どもたち一人一人が「ありがとう」の感謝の言葉を話したい相手を考えさせ、家庭や地域にもお世話をしてくれる人がたくさんいることに気付かせていきたい。

まとめる段階では、栄養士の先生が給食を考えたり、作ったりするときの苦労や、みんな一人一人のことを考え献立を考えていることなどをビデオレターとして紹介し、相手の思いにも気付かせていきたい。

この学習を通し、お世話になっている身近な人たちに感謝しようとする道徳的意識を育み、感謝の手紙を書く活動へつなげていきたい。

4 本時指導の位置付け

事前指導	本時の指導	事後指導
<p>帰りの会 「みんなにありがとう」 帰りの会で、その日にあったうれしい出来事を発表する。</p>	<p>主題名 いつもありがとう 価値 感謝 2-(4) 資料名 「ありがとう」 ねらい 学校や地域でお世話になっている身近な人たちに気づき、感謝する心情を養う。</p>	<p>学級活動 「ありがとうの手紙をかこう」 いつもお世話になっている人たちに感謝の気持ちを手紙に表し、伝える。</p> <p>学級活動 「感謝祭」 いつもお世話になっている児童館の館長さん等を学校に招き、感謝の気持ちを伝える。</p>

5 本時の指導

(1) ねらい

学校や地域で、身近な人たちが自分たちのためにお世話していることに気づき、感謝する心情を養う。

(2) 展開の概要

段階	学習活動と主な発問	予想される発言や心の動き	指導・援助の留意点
気づく	<p>1 自分たちが書いたありがとうカードを見ながら、その時の気持ちを話し合う。</p> <p>どんなありがとうカードが集まったか、みんなで見てみましょう。</p> <p>2 学習のねらいをもつ。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・消しゴムを貸してくれてありがとう。 ・一緒にあそんでくれてありがとう。 ・わからないところを教えてくれてありがとう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが書いたありがとうカードを見ながら、どんな「ありがとう」があったか想起させる。
5分	<p>がっこうやちいきで、どんな人にお世話になっているだろう</p>		
見つける	<p>3 場面ごとに資料を読み、話し合う。</p> <p>(1) 保健室の先生に手当をもらったときの気持ちについて話し合う。</p> <p>保健室の先生にしてもらってうれしかったことはどんなことですか。</p> <p>(2) 交通指導員さんが交通指導をしている場面を話し合う。</p> <p>交通指導員さんが交通指導をしている様子を見て、うれしいなと思ったことはどんなことですか。</p> <p>(3) 用務員さんが仕事をしている様子について話し合う。</p> <p>用務員さんの仕事をしている様子を見て、うれしいなと思ったことはどんなことですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・薬をつけてもらってうれしかった。 ・休んだらなおった。 ・湿布をはってくれた。 ・やさしく、おはなしをしてくれる。 ・みんなが安全に通れるように見ていてくれる。 ・車を止めてわたらせてくれた。 ・雨の日も、毎日いてくれる。 ・壊した物を直してくれる。 ・花壇のお花のお世話をしてくれる。 ・みんなが安全に過ごせるようにお世話を 	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>話し合う場面ごとに資料を読み場面の様子をとりえさせる。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>保健室の先生の場面ではペープサートを使って役割演技をしながら、登場人物の気持ちを考えさせる。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・資料の挿絵だけではなく、実際に用務員さんが仕事をしている写真を提示したり給食室の仕事の様子をビデオで見せたりすることで、どんな仕事をしているのか理解させる。

<p>つかむ 32分</p>	<p>(4) 給食室の調理師さんたちが、給食を作っている場面を話し合う。</p> <p>調理師さんが、給食を作っている様子を見て、うれしいなと思ったことはどんなことですか。</p> <p>(5) 学校や地域でお世話になっている人について話し合う。</p> <p>たくさんの人たちから、いろいろなお世話をしてもらっていることが分かり、どんな気持ちになりましたか。</p>	<p>してくれているんだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大きなおなべでたくさんのお食を作っているんだね。 ・たくさんの野菜を切っているんだね。 ・暑い、給食室の中で働いているんだ。 <p>・こんなにたくさんの人たちからもお世話になっていたんだ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うれしいな。 ・みんなのために、ありがとう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・資料をもう一度振り返ることで、たくさんの人たちがお世話をしていてくれることに気付かせていく
<p>広げる 5分</p>	<p>4 自分の生活を振り返る。どんな人に「ありがとう」の気持ちを伝えたいですか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・おかあさん、ご飯を作ってくれてありがとう。 ・お兄ちゃん、一緒に遊んでくれてありがとう。 	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に心のノート P46・47を記入させておく。
<p>まとめる 3分</p>	<p>5 栄養士さんの話を聞く。</p>		<p>栄養士の先生の話をおきくことで、自分たちのために一生懸命考えたり、お世話をしていてくれることに気付かせる。</p>

6 板書計画

あ り が と う

給食室のみなさん	き ゆう し よく の お せ わ	用務員さん	が つ こう の お せ わ	交通指導員さん	と う こう の あ ん ぜん	保健室のせんせい	け が や び ょう き の あ て
<p>・ ・ ・</p> <p>とうおがあていた うしいんついでい よしばいたよさ くいっおなうん あきてへをの りゆいや きざ が るで っ</p>		<p>・ ・ ・</p> <p>といてるこわお をろくはわもは しいれすれあな てるるぐたりの いな などがお るし おことせ ご し う</p>		<p>・ ・ ・</p> <p>いあらあれいじ にめきさるよこ ちのは うに きひいや にあ てもるく みわ いま か てな る く</p>		<p>・ ・ ・</p> <p>くてしいるをい れあてつ なた ててくも おい うをれや しと れしるさ てこ して し くる いく く れを</p>	

みんなのためにありがとう

ありがとうのきもち

7 資料分析

資料名 ありがとう

出典 (光村書「どうとく きみがいちばんひかるとき」1年)

ねらい

学校や地域で、身近な人たちが自分たちのためにお世話していることに気づき、感謝する心情を養う。

場面	<p>校内で保健室の先生に手当をしてもらう場面</p>	<p>道路で交通指導員さんが交通指導をしている場面</p>	<p>校庭で用務員さんが草取りをしている場面</p>	<p>給食室で給食室の調理師さんたちが、給食を作っている場面</p>
登場人物の心の動き	<p>・血が出てきたでしょう。 ・薬をつけてもらってうれしかった。 ・休んだら落ちてきてきた。また、がんばれそう。ありがとう。 不安 心配 安心</p>	<p>・雨が降っても、カッパを着てがんばっているね ・毎朝、みんなが安全に歩けるように気をつけて見てくれているんだね。うれしいな。ありがとう。 安全・安心</p>	<p>・みんなが壊した物を直したり、花壇のお世話をしたり、見えないうちでいろいろなお世話をしてくれているんだね。ありがとう。 うれしい</p>	<p>・毎日、おいしい給食が食べられてうれしいな。 ・みんなの体のことまで考えて作ってくれているんだね。うれしいな。ありがとう。 一生懸命・みんなのために</p>
<p>いつもありがとう</p>				
児童の意識	<p>・血が出てきたようでしょう。 ・ころんで、痛かったけど薬をつけてもらってうれしかった。 ・いつも、お世話をしてくれてありがとう。</p>	<p>・交差点や車がたくさん通る場所にいてくれるんだね。 ・みんなが安全に通れるように見ていてくれているんだね。ありがとう。</p>	<p>・壊した物を直したり、花壇のお花のお世話をしてくれたり、みんなが安全に過ごせるようにお世話をしてくれているんだね。ありがとう。</p>	<p>・大きなおなべでたくさんの給食を作っているんだね。 ・みんなのことを考えて一生懸命作っているな。 ・おいしい給食をありがとう。</p>
<p>学校や地域で、たくさんの人たちにお世話になっているんだ。ありがとう。</p>				
発問	<p>保健室の先生にもらってうれしかったことは、どんなことですか。</p>	<p>交通指導員さんが交通指導をしている様子を見て、うれしいなと思ったことはどんなことですか。</p>	<p>用務員さんの仕事をしている様子を見て、うれしいなと思ったことはどんなことですか。</p>	<p>調理師さんが、給食を作っている様子を見て、うれしいなと思ったことはどんなことですか。</p>
<p>たくさんの人たちから、いろいろなお世話をしてもらっていることが分かり、どんな気持ちになりましたか。</p>				

